

# 令和3年度 教育計画一覧

## ◆分類Ⅰ ラダーと連動した継続教育

**新** : 新規企画

**リ** : リニューアル

**希** : 希望が多い企画

### 1) 看護師(保健師・助産師・看護師・准看護師対象)

※印の研修は、詳細が決定次第ホームページ等でお知らせします。

		ラダーⅠ	ラダーⅡ	ラダーⅢ	ラダーⅣ	ラダーⅤ	
看護実践能力	ニーズをとらえる力	<b>希</b> 明日から活かせるフィジカルアセスメント ～ニーズをとらえる力を伸ばそう～ P.35		<b>リ</b> 急変を見逃さないフィジカルアセスメント P.34			
		看護過程をもう一度学ぼう！ P.26					
					看護実践が見える看護記録 ～看護記録の質向上を目指す～ P.30		
	ケアする力	安全なケアを提供するために ～ルールを守って患者の安全を守る 実践者になろう～ P.28		安全なケアを提供するために ～自部署で取り組むリスクマネジメント～ P.29			
				<b>希</b> 慢性心不全患者の生活調整に向けた看護 P.34			
		<b>リ</b> 口腔機能を学ぼう ～安全に食べられる口づくり～ P.29		<b>新</b> 摂食機能の改善を目指して！ ～誤嚥を予防し安全に食べられるケアを学ぼう～ P.32			
	事例から学ぶ！胎児心拍数モニタリングの判読とリスク診断の対応 P.21						
	協働する力	コミュニケーションスキルを習得しよう！ ～相手の思いを引き出し、大切な自分の思いを伝えるために～ P.24					
				ファシリテーションスキルを学ぼう！ (基礎編) P.27		<b>新</b> ファシリテーションスキルを学ぼう！ (応用編) P.27	
		一人の力をチームのために ～チームメンバーとしての役割を 発揮するために～ P.26		<b>希</b> 中心的立場で活躍するための リーダーシップ P.31		<b>リ</b> 多職種間連携で 力を発揮するための チームマネジメント P.31	
				地域包括ケア時代の継続看護Ⅰ ～在宅療養を見据えた退院支援～ P.31		<b>リ</b> 地域包括ケア時代の継続看護Ⅱ ～在宅療養を見据えた連携と協働～ P.34	
	意思決定を支える力	看護倫理 ～日々の看護場面における 倫理的ジレンマについて考えてみよう～ P.33		<b>希</b> 看護倫理 ～意思決定支援に おける倫理的問題を 解決するために～ P.26		看護倫理 ～モヤモヤと苦手をCLEARしてチームで前進！～ P.33	
		意思決定プロセス支援とアドバンスケアプランニングの重要性 P.31					
	組織的役割遂行能力	看護職として成長するために ～社会人基礎力を育もう～ P.24					
				<b>リ</b> プリセプター(実地指導者)研修 ～新人と共に成長する指導者を目指して～ P.20		教えることは学ぶこと ～共に成長する看護職を育成する～ P.28	
			実習指導のいろは～学生と共に成長し、 やりがいを感じられる実習指導～ P.27				
災害時の看護を考える P.36							
<b>新</b> 今さら聞けない感染対策 P.32							
				<b>リ</b> 医療安全管理研修会 ・交流会 P.36			
※施設内教育役割推進 看護実践能力向上に向けたJNAラダーの活用							
自己教育能力	※新卒看護職員交流会		※3年目看護職員交流会				
			<b>リ</b> 看護研究に取り組もう ～看護研究のプロセスを理解しよう～ P.21				
				看護研究サポートリーダー育成研修 (滋賀県立大学との共同開催) P.23			
	臨床瞑想法 ～心と身体を回復しよう～ P.30						
	※看護研究をやってみよう！相談会 P.26						

## 2) 助産師

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

	レベル新人	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ
倫理的 感応力	看護師のラダー別研修を活用				
マタニティ ケア能力	「臨床推論を用いた助産師教育を学び、実践力向上を目指そう！」 P.27				
	「事例から学ぶ！胎児心拍数モニタリングの判読とリスク診断の対応」 P.21				
	滋賀県委託 ※助産師出向事業における助産能力の向上				
専門的 自律能力	看護師のラダー別研修を活用				

## 3) 保健師 (キャリア区分 A)

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

	A - 1	A - 2	A - 3	A - 4	A - 5
対人支援 地域支援 事業化 ・施策化 健康危機 管理 管理活動 活動基盤	※新任期保健師研修 「地区把握・地域診断」	※移行期保健師研修 (事例検討会ファシリテーター養成研修)	保健師コンサルテーション研修 P.25  ※保健師コンサルテーション研修 フォローアップ研修		※統括保健師研修  「統括保健師・補佐の 役割を果たすために」

## 4) 看護管理者

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ
組織管理	<b>新</b> キャリアマネジメント のための基礎知識 ～スタッフのキャリア開発 支援について考える～ P.25	地域における自施設の 機能を知り、自部署の 課題を発見しよう ～他施設訪問を通して～ P.26	<b>新</b> ポジティブ・ マネジメント ～主体性を高めチームを 活性化する～ P.20	<b>新</b> 組織マネジメント の実際 ～組織変革・意思決定～ P.35
質管理	看護補助者の活用推進のための 看護管理者研修 P.35			※新任看護部長 交流会
人材育成	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル<2回開催> P.22		ファーストレベル 公開講座 P.21 P.24	
危機管理	みんなで考えよう災害 その時、あなたは指揮できますか P.30			
政策管理	<b>新</b> 感染症発生時の看護管理者の役割 P.20			
創造する	※新たな認定看護師制度及び特定行為研修制度について ～診療報酬改定後の情報を加えて～(仮)			

※4) 看護管理者研修につきまして、日本看護協会の「病院看護管理者のマネジメントラダー」に基づき  
企画をしておりますが、病院に限らず研修受講を必要とされる場合にはお申込みしていただけます。

## ◆分類Ⅱ 社会のニーズに対応する実践力向上のための継続教育

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

	研 修 名	
全看護職		がん患者の看護 ～治療と社会生活への支援～ P.25
		認知症高齢者の看護実践に必要な知識 【JNA収録DVD研修】 P.34
		子どもの虐待を見逃さないために ～看護職の私が目にするすべての場面で～ P.28
		糖尿病とともに生きる患者の生活の質 ～患者の意向を尊重した看護～ P.36
		※診療所だからこそその強みを活かした看護実践 ～患者さんの身近な支援者になるために～ P.39
	新	高齢者福祉施設に必要な感染予防の基本 P.20
		※医療的ケア児を支援する看護職研修 ～健康管理・看護ケア力を身につけるために～
准看護師		准看護師のキャリアアップを考える ～准看護師の進学における看護教育課程・交流会～ P.29
		フィジカルアセスメントを学ぼう P.30

## ◆分類Ⅲ 専門能力開発を支援する継続教育

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

	研 修 名	
災害支援 ナース育成		災害支援ナース育成研修(基礎編) 災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～ 【JNA収録DVD研修】 P.24
		災害看護(実務編) P.28
		※災害看護フォローアップ研修 P.36
看護基礎 教育教員	新	ポジティブな心と幸福(ウェルビーイング)のために ～教育現場からできること～ P.31
訪問看護師		精神科訪問看護基本研修会(精神訪問看護療養費算定要件研修会) P.30
入退院支援 看護師		入退院支援看護師養成研修 (5日間) P.23

## ◆滋賀県委託・補助事業による研修

※印の研修は詳細が決定次第、ホームページ等でお知らせします。

研 修 名	
実習指導者講習会(特定分野含む)	P.37
※実習指導者講習会(特定分野含む) フォローアップ研修	P.32
※新人看護職員研修責任者研修	P.32
※新人看護職員研修教育担当者研修	P.33
※新人看護職員研修 研修責任者・教育担当者 フォローアップ研修	P.38
滋賀県看護職員認知症対応力向上研修	P.29
※滋賀県病院医療従事者認知症対応力向上研修	P.35
※診療所・病院の外来部門で働く看護職のための認知症対応力向上研修	P.38
滋賀県看護職員認知症対応力向上研修 フォローアップ研修	P.39
滋賀県専任教員養成講習会	
※ワーク・ライフ・バランス研修会 「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)・働き方改革の推進に関すること」	
※セカンドキャリア・プラチナナース研修会・交流会(定年後・定年前看護職対象)[開催予定:12月16日]	
※看護学生就業ガイダンス交流会 [開催予定:8月6日]	
※新卒看護職員交流会 [開催予定:6月22日・23日・24日、7月8日・9日] 【再掲】	
※3年目看護職員交流会 [開催予定:11月2日・9日、12月2日] 【再掲】	
※看護職復職支援講習会(リスタートナース研修) 医療療養型コース・訪問看護ステーションコース・介護福祉施設コース	
「訪問看護eラーニング」を利用した訪問看護師養成講習会 訪問看護研修ステップ1	P.22
※訪問看護ステーション管理者研修	
※訪問看護従事者研修	
※訪問看護師実践力向上研修(圏域ごと事例検討研修会)	
※喀痰吸引等指導看護師養成講習会	
※喀痰吸引等指導看護師フォローアップ研修	

## お知らせ

### 新型コロナウイルス(COVID-19)感染対策に伴う研修の実施について

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、研修を延期・中止またはオンライン研修等への研修形式の変更をさせていただきます場合があります。(研修内容に変更が生じた際には、随時ホームページ等で連絡いたします)

※特記されていない研修については集合研修です。

※特記事項に「オンライン」と記載されている研修については下記の環境が必要となります。

#### <オンライン研修の受講に必要な準備>

- 1) パソコン(マイクとカメラ機能が内蔵または接続可能なもの/原則として1人1台)  
※タブレット、スマートフォンも可能ですが、資料等を映すため画面の大きな端末を推奨
- 2) インターネットの通信環境の確保(通信容量無制限等)